



安曇野ふるさとづくり応援団

# パートナー通信 安曇野

2019. 9. 11  
第53号

【発行：NPO法人 安曇野ふるさとづくり応援団】

〒399-8304 安曇野市穂高柏原1132-2 (有) ライフポート安曇野内

TEL 0263-81-1325 FAX 063-81-1280 URL azumino-furusato.com

## みみより情報① 第29回ふるさとウォッチングin安曇野

29回目のふるさとウォッチングは、高瀬川と犀川に挟まれた明科七貴、荻原・塩川原地区。塩川原には靱跡の残る弥生時代後期の土器が出土しており、古くから小規模な水稻栽培が行われた形跡がありますが、段丘上に広がる広い土地で水稻栽培が出来るようになったのは、江戸時代に開削された五ヶ用水のおかげと言っても良いでしょう。

荻原地区にある最初の五ヶ用水の終点から上流部、塩川原の屋敷群、石仏などを訪ね歩きます。開催は10月6日、集合は荻原農村都市交流センターで、8時半より受付、13時頃終了予定です。秋空の下、一緒に散策してみませんか？(横)【別紙参照】



## みみより情報② 安曇野環境フェア～屋敷林見学会

安曇野環境フェアに合わせて、毎年開催している屋敷林見学会。今年は10月12日に、「安曇野ふるさと遺産」に認定された三郷野沢地区で開催します。

当日は環境フェアの会場である堀金体育館の展示ブース前に13:00集合。展示内容の説明後、三郷野沢地区に移動して屋敷林の集落を散策します。

参加費は1000円で、事前の申込みが必要です。環境フェアの展示ブースでは、ふるさと応援団の活動内容の展示も行っていますので、是非ご来場ください。(宮)【別紙参照】



「ふるさとさんぽ」と「さとやまさんぽ」を一体化した「安曇野さんぽ」。2019年秋版は、県元気づくり支援金事業として昨年度スタートした「安曇野ふるさと遺産」の記念事業として、昨年度の認定3エリアにて開催します。ふるさは11月4日の穂高保高宿、11月10日の三郷野沢の2コース、さとやまは11月24日の明科潮沢の1コースで開催します。

各コースとも定員は15名、参加費は1名1000円(中学生以下無料)です。尚、さとやまコースは健脚向きで、軽登山の体力が必要となります。歴史文化薫る秋の安曇野と一緒に歩いてみませんか？(宮)【別紙参照】

安曇野  
遺産

安曇野ふるさと遺産  
Azumino Heritage

ふる  
さと

## 活動報告① 安曇野夏の体験会

安曇野暮らし支援協議会が主催する移住・定住を希望者対象の「夏の安曇野体験会」が、8月24～25日に開催されました。10組18名と今までの体験会の中では最多の参加者となりました。

1日目は12時半にマイクロバスで市役所を出発、国営アルプスあづみの公園に行き、「木彫りの名札作り」をして、参加者同士の親睦をしてから、安曇野を紹介する映像や、安曇野全体のジオラマで地形の説明をし、展望テラスから景色を眺めました。その後、山麓線沿いに二拠点居住をされているお宅を訪ね建物を見学、お話をお聞きした後、宿泊地であるビレッジ安曇野でゲストの方も交え、交流会を行いました。夕食会も参加し親しく交流ができました。

2日目は朝6時からの朝散歩、万水川沿いを歩き朝の風景を体感していただきました。三郷北小倉の「おためし住宅」を見学後、堀金物産センターで休憩・お買い物。移住してパン屋を起業したお店と、新築の住宅を建てたお家を見学し、それぞれお話を聞いた後、市役所に戻り解散いたしました。応援団からは協議会委員3名を含む6名が参加いたしました。(望)



### 「ふるさとパートナー」更新のお願い《重要》

2018年度「ふるさとパートナー」の会員期限は3月末で期限満了となりました。2019年度の継続には年会費1,000円が必要となりますので、是非会員の継続をお願いします。尚、9月末までに更新手続きがされない場合は、退会扱いとなりますので、早めの手続きにご協力をお願いします。

